

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	函館看護専門学校
設置者名	学校法人野又学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
医療専門課程	看護科	夜・通信	96 単位	10 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	函館看護専門学校
設置者名	学校法人野又学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	社会福祉法人函館共愛会 理事長	令和7年6月 11日～令和 10年6月10 日	財務・経営
非常勤	北海道国際交流センター 代表理事	令和7年6月 11日～令和 10年6月10 日	財務・経営
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	函館看護専門学校
設置者名	学校法人野又学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 毎年度、学習内容の確認・整理を行いシラバスの見直しを行い、学生により学習効果の高い授業を教授するのを目的として委員会を設けている。 授業の方法及び内容、到達目標、成績評価などを見直し、PDF データで学生に共有しているほかホームページにも公表。 それに基づき、年2回以上開催する教育課程編成委員会において実習施設の要望などの議論を行う。 シラバスの作成には運営会議で承認後、教員に配布し見本に沿って毎年12月頃から作成を行い、外部講師に際しては、期限を記入した依頼書を作成したのち打ち合わせを実施。 外部講師のシラバスの原稿は本校にあるフォーマットに外部講師の方がパソコンで直接入力するか、訂正した原稿を回収し職員が入力を行います。 完成したシラバスは学生に配布しホームページにも毎年4月に公表している。	
授業計画書の公表方法	https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 前期・後期の各1回、本校で開催する成績判定会議において各科目別欠席欠課表や成績表に基づき履修状況及び単位修得状況を把握している。 特に科目別欠席欠課表では、欠課時間の多い学生(20時間以上)や、科目別出席率が80%未満の学生などに適切な対応を行うほか、成績表では再試験の多い学生や単位未修得の学生の修得状況も把握して、単位修得並びに履修を認定している。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 単位修得の認定は、講義、実習などに必要な時間の修得状況と当該科目の評価により行う。客観的な指標として、出席時数が授業始終の80%未満の者は評価を受ける資格を失う。授業科目の評価は、S+ (95点～100点)、S (90点～94点)、A+ (85点～89点)、A (80点～84点)、B+ (75点～79点)、B (70点～74点)、C+ (65点～69点)、C (61点～64点)、C- (60点)、D (59点未満)とし、C-以上を合格としており、学生に共有している学生便覧に記載及びホームページにも掲載しています。全期の成績の総合点数値化しグラフ化にすることにより、学生の成績状況を把握し、今後の改善の指針としホームページにも公表している。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 授業科目の単位修得の認定を受けた学生について成績会議の議を経て、校長が卒業を認定しており、卒業を認定した者に対し卒業証書を授与する。 このことについては、学生に共有している学生便覧に記載のほかホームページにて学生便覧を公表している。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	函館看護専門学校
設置者名	学校法人野又学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/
収支計算書又は損益計算書	https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/
財産目録	https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/
事業報告書	https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/
監事による監査報告（書）	https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	看護科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	112 単位	76 単位	31 単位	23 単位		1 単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		92 人	0 人	10 人	83 人	93 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）学生により学習効果の高い授業を教授することを目的として委員会を設け、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価等を見直し、Teams を使用し PDF データで学生に共有しているほか、ホームページにも公表している。 それに基づいて、年 2 回以上開催する教育課程編成委員会において実習施設などの要望等、議論する。
成績評価の基準・方法
（概要）単位修得の認定は講義、実習などに必要な時間の取得状況と当該科目の評価により行う。 客観的な指標として出席時数の 80%に達しない者は評価を受ける資格を失うことや授業科目の評価は S +（95 点以上）、S（90 点～94 点）、A +（85 点～89 点）、A（80 点～84 点）、B +（75 点～79 点）、B（70 点～74 点）、C +（65 点～69 点）、C（61 点～64 点）、C -（60 点）、D（59 点以下）とし、C-以上を合格としており、学生に Teams を使用し PDF データで学生便覧を共有しているほか、ホームページにも公表している。

卒業・進級の認定基準
(概要) 授業科目の単位修得の認定を受けた学生について成績会議の議を経て、校長が卒業を認定しており、卒業を認定した者に対し、卒業証書を授与する。 このことについては Teams を使用し PDF データで共有している学生便覧にも記載のほか、ホームページにも学生便覧を公表している。
学修支援等
(概要) 授業に関しては多くの外部講師に来ていただいているため現場の声も多く聞ける。学校に PC 実習室があるため記録などを入力する際に開放しているため学生がいつでも入力できるようになっている。授業の一環として奥尻島に直接赴き、災害復興の過程や離島医療についてを学ぶ機会を設け、学生の修学意欲の向上や地域医療を担う看護人材の育成を図っています。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
33 人 (100%)	0 人 (0%)	33 人 (100.0%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等)			
病院			
(就職指導内容)			
就職したい病院のインターシップなどの参加を促し学生に直接自分の就職したい所を見てもらうようにする。就職に係る自己 PR や言葉遣い、電話対応、身だしなみ、面接全般から履歴書の文面の書き方などの指導をする。			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
看護師国家試験 33 名受験 31 名合格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
103 人	7 人	6.8%
(中途退学の主な理由)		
進路変更など		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
本校では、各科目別欠席欠課表や成績表に基づき履修状況及び単位修得状況を把握している。その中で欠課時間の多い学生や、再試験の多い学生、単位未取得の学生、さらに実習で悩んでいる学生などには個別に相談、指導を行う。場合によっては保護者とも話をし、面談を行うことで学生の近況を把握し、中退防止に努めている。		

②学校単位の情報

a) 「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護科	200,000 円	860,000 円	120,000 円	※120,000 円実験実習費
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
対象者：日本学生支援機構の給付奨学金採用候補者・入学後給付奨学金を申込する者 猶予されるもの：入学金・第1期授業料 (215,000 円) 猶予期日：第2期授業料の引落日まで (6月15日 (15日が土日祝の場合は次の平日))				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 年に一度、前年度の自己点検評価報告書に基づき、Ⅰ使命・目的等、Ⅱ教育活動、Ⅲ学生に関する事項、Ⅳ教員に関する事項、Ⅴ管理・運営・財政の項目について委員3名と学校側4名で学校関係者表委員会を実施している。自己点検評価報告書に基づいて学校側から説明し委員から意見・評価を得て、結果について教務委員会で話し合い、実習や授業方法について具体的に改善していく。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
函館大学付属柏稜高等学校	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 (2年間)	高等学校長
函館渡辺病院	令和7年6月1日～ 令和8年3月31日 (1年間)	看護部長
函館市医師会病院	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 (2年間)	看護課長 (卒業生)
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.nurse.nomata.ac.jp/info/		
(備考)		
第三者評価は未実施		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.nurse.nomata.ac.jp/>